

津山だんじり、保管庫に関する経緯

昭和38年10月14日	「津山山車保存会」設立総会
昭和43年4月19日	岡山県重要有形民俗文化財として23基が指定を受ける 伏見町ほか徳守神社関係17基、大隈神社関係6基
昭和43年5月10日	津山山車保存会会長橋本高太郎氏ほか12名が仮保存庫について陳情
昭和43年9月	仮保管庫完成
昭和43年12月13日	津山山車保存会より保管庫を寄附する旨の申し出
昭和43年12月21日	津山市が寄附受領 以後、敷地、保存庫とも津山山車保存会に貸与し、市有財産使用貸借契約を更新
昭和57年4月9日	岡山県重要有形民俗文化財として4基が指定を受ける(福渡町、堺町、茅町、林田玉琳)
昭和61年4月4日	岡山県重要有形民俗文化財として1基が指定を受ける(総社東)
平成3年3月	「津山の祭りとだんじり」発行(津山市教育委員会発行、文化庁伝統文化課監修) ”昭和42年(1967)当時考えられた展示格納庫の構想は、時代を見越したすばらしいものであったといえる。”との記述あり
平成5年3月	城東にだんじり展示館完成(勝間田町、中之町、西新町、東新町)
平成20年5月30日	津山山車(だんじり)展示館を建設する為の請願書(津山山車保存会、山車を守る会) 9月議会において趣旨採択
平成23年1月14日	「市民と市長の地域懇談会」(津山圏域雇用労働センター)開催 要望: 伝統文化財を継承し、観光施設も兼ねただんじり保存庫建設をお願いする。
平成23年5月26日	要望書「津山文化財だんじり展示館建設について」(城西地域)
平成23年8月23日	要望書「山車保存展示館建設についてのお願い」(太田、東松原、古林田、川崎町内会)
平成24年3月19日	「要望書八子坂だんじり保管庫について」(津山だんじり保存会)
平成24年4月13日	市長報告(4月17日開催のだんじり保存会役員会での提案内容について)
平成24年6月21日	津山だんじり保存会総会 (津山だんじり保存活用計画と旧田淵邸へのだんじり展示館建設要望書提出を決議)
平成24年7月2日	「津山だんじり」保存活用計画を津山市に提出 要望書「だんじり展示館の建設について」(津山だんじり保存会)